

令和元年 愛知県の全産業死亡災害一覧

確定

愛知労働局 労働基準部 安全課

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
1	1月 11:00 ～11:30	港湾荷役業	50 ～99	作業員	40代	11年	激突され	クレーン	クレーンを用いてコンテナを船へ積み込む作業中に発生した。船にコンテナを積み込んだ後、つり具のロックが解除されていない状態で巻き上げたため、つり上げられたコンテナが揺れ、被災者に激突したものの。
2	1月 15:30 ～16:00	商業	30 ～49	管理者	50代	13年	はさまれ、巻き込まれ	クレーン	被災者が、自動倉庫内部でメンテナンス作業中、天井板が別作業中の天井クレーンと接触し停止した。被災者は、接触した天井板を搬出し、クレーンの運転を再開したところ、クレーンと自動倉庫に挟まれたもの。
3	1月 15:00 ～15:30	建設業	1 ～9	作業員	40代	19年	激突され	チェーンソー	道路新設工事で、その予定地にある樹木を伐採し搬出する工程において、被災者がチェーンソーを使用して伐倒した樹木の玉切り作業をしていたが、その現場付近で倒れていたところを、少し離れた場所で作業していた事業主に発見されたもの。
4	1月 14:00 ～14:30	製造業	1 ～9	作業員	40代	6年	はさまれ、巻き込まれ	トラック	被災者は、トラックのエンジンの整備のため、トラックのキャビンを開け整備していたところ、当該キャビンが下がり、はさまれたもの。
5	1月 11:30 ～12:00	商業	50 ～99	作業員	40代	4年	墜落、転落	はしご等	被災者が脚立を使用してマンションの廊下で清掃作業を行っていたところ、約18m下の地上へ墜落したものの。
6	1月 17:00 ～17:30	貨物取扱業	1 ～9	作業員	40代	20年	崩壊、倒壊	荷姿の物	被災者が、倉庫内にて粉末状の製品が入っている500キログラムのフレコンバックの積み替え作業を1人で行っていたところ、4段に積まれた最上部フレコンバックとその隣の3段に積まれた最上部のフレコンバックが荷崩れし下敷きになったもの。
7	2月 9:30 ～10:00	その他の事業	10 ～29	作業員	40代	26年	激突され	フォークリフト	岸壁において、輸入されたフレコンバックの検数作業を行っていた被災者が、他の事業所の作業員が運転するフォークリフトに激突されたもの。
8	2月 16:00 ～16:30	建設業	1 ～9	作業員	60代	37年	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	屋根修繕工事において、明り取り折板の交換のため、屋根上で墜落防止用の手すり等の仮設資材設置作業中、被災者は作業が終了したため屋根から降りるまでの間に、設置済みの手すりの外に出て、交換する予定のない劣化した明り取り折板を踏み抜き、約15m下に墜落したものの。
9	3月 20:00 ～20:30	製造業	30 ～49	作業員	60代	8年	はさまれ、巻き込まれ	その他の金属加工用機械	バケットが上昇しショットブラストに材料を投入後、バケットが下降した。被災者はバケット内に残品がないか確認するため、バケットの稼働範囲内に侵入しており、バケットの台座とそれら機構の支柱との間で胸を挟まれたもの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
10	2月 19:30 ～20:00	建設業	10 ～29	管理者	50代	20年	墜落、 転落	通路	大学構内で被災者が血を流して倒れているところを通行人が発見した。墜落箇所の真上には、校舎外階段の8階踊り場に、工事に用いるための架設通路が設置されていた。
11	2月 9:30 ～10:00	建設業	10 ～29	作業員	40代	26年	はさま れ、巻 き込ま れ	高所作 業車	高速道路の橋台に設置してある光ファイバーケーブルの接続切替作業を行っていた。2名で高所作業車の作業床に搭乗し、ケーブル切替作業を行っていたときに、高所作業車の作業床が上昇し、ひとりが橋桁下部とバケットの間に挟まれたもの。
12	2月 11:30 ～12:00	製造業	100 ～299	作業員	30代	4年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の動力 運搬機	製品を運搬する油圧式リフターフレームと鉄製フレームの間に挟まれ、うつぶせの状態に倒れこんでいた被災者が発見されたもの。同リフターの油圧シリンダーについて災害発生前日に交換工事を実施しており、その稼働状況を確認している中で被災したものの。
13	4月 10:00 ～10:30	製造業	50 ～99	作業員	10代	1年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の動力 運搬機	自動プレスの金型交換において、被災者は、全自動金型交換機を起動した後、金型交換機とプレス本体の間に立ち入り、何らかの作業を行っていたところ、金型交換機とプレス本体をかけ渡すブリッジが降下し、ブリッジとプレス本体の間に首を挟まれたもの。
14	4月 8:30 ～9:00	建設業	10 ～29	作業員	60代	39年	墜落、 転落	移動式 クレーン	杉の立ち木を伐採する前処理として枝の剪定を、専用の搭乗設備を装着した移動式クレーン(定格荷重2.9トン)を使って行っていた。作業がひと段落し、地上に降りるため、被災者がリモコンを操作し下降していたときに、枝が被災者にあたり、被災者が搭乗設備から約10メートル下に墜落したものの。
15	4月 13:30 ～14:00	製造業	1 ～9	作業員	80代	68年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の動力 運搬機	工場内において、木工加工用機械にて合板の仕上作業を行っていたところ、被災者がテーブルリフト(油圧式)の上部板と渡し板との間に胸部を挟まれたもの。
16	5月 11:00 ～11:30	製造業	30 ～49	作業員	60代	4年	はさま れ、巻 き込ま れ	フォーク リフト	工場内で、最大荷重15トンのフォークリフトを使用して、母材コイルの運搬作業をしていたフォークリフトの運転者が、梱包を外す作業のためフォークリフトを降り工場内を歩行中に安全靴が落ちている事に気づき確認したところ、当該フォークリフトの車体の真下に倒れている被災者を見つけたもの。
17	6月 14:30 ～15:00	建設業	1 ～9	管理者	60代	40年	交通事 故(道 路)	乗用車	上水道入替工事が完了し、発注者による完了検査前の最終確認のため、被災者1名で、交差点付近を確認していたところ、軽自動車にはねられたもの。
18	6月 8:00 ～8:30	清掃・と畜業	1 ～9	作業員	30代	7ヶ月	飛来、 落下	その他 の一般 動力機 械	中間処理施設にて、始業後すぐコンベヤの詰りを解消するため一人で点検を行っていた。15時頃になっても姿が見えないため別の労働者が探していたところ、点検口から被災者の足が見え、上半身に産廃が覆い被さっているのを発見したものの。
19	4月 15:00 ～15:30	建設業	10 ～29	作業員	30代	3ヶ月	交通事 故(道 路)	その他 の乗り 物	解体工事現場で発生した廃材を産業処理施設へ運搬した後、解体工事現場へ戻る際、名神高速道路にて、被災者が運転するダンプカーが貨物自動車に追突したものの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
20	7月 14:30 ～15:00	製造業	1 ～9	作業員	30代	2年	墜落、 転落	フォーク リフト	被災者及び同僚2名にて顧客先に向き、トラック荷台上に搬送作業中、被災者がフォークリフトを運転し、空パレットを降ろした後、市道方向に後進させたところ、市道脇に添った用水路(市道より約1.6m下にあり側溝深さは約30cm)にフォークリフトごと転落し、当該フォークリフトの下敷きになったもの。
21	7月 16:00 ～16:30	清掃・と畜業	30 ～49	作業員	60代	8年	墜落、 転落	はしご等	被災者は保護帽を着用せず単独で、立体駐車場の蛍光灯交換作業(高さ2.3m)を行っていた。脚立1段目(高さ21cm)に足を引っかけた状態で倒れている状態で発見された。
22	7月 13:30 ～14:00	建設業	1 ～9	作業員	70代	49年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の一般 動力機 械	川の堤防の法面(約30度)の草刈作業において、傾斜地用草刈機で作業していた被災者が何らかの原因で当該草刈機の刃に両足を巻き込まれで両足切断、失血性ショックにより死亡したもの。
23	7月 13:30 ～14:00	建設業	1 ～9	作業員	40代	1日	墜落、 転落	屋根、は り、も や、け た、合 掌	倉庫の屋根(FRP材)の屋根の張替え工事を、3人で行っていたが、そのうちの一人が屋根上を移動中、FRPの屋根を踏み抜いて高さ約6mから墜落したもの。
24	8月 3:30 ～4:00	商業	10 ～29	配達員	80代	12年	交通事 故(道 路)	乗用車	午前3時30分頃、新聞配達のためバイクを運転中であった被災者が、国道の信号の無い交差点に差し掛かったところ、走行してきたトラックと衝突したもの。
25	7月 4:00 ～4:30	商業	10 ～29	配達員	60代	8年	交通事 故(道 路)	乗用車	ミニバイクにて新聞配達中、飲酒運転の乗用車にはねられた。
26	8月 11:00 ～11:30	建設業	10 ～29	作業員	20代	5年	はさま れ、巻 き込ま れ	クレーン	建設現場のクレーンを台風養生のため、ジブの角度60度位置にてジブと旋回体とをワイヤーロープにより固定した。台風養生解除作業中に、固定したワイヤーロープをはずさない状態でジブを起伏させたことによりジブが折損し、操作していた作業員がジブにはさまれたもの。
27	7月 11:00 ～11:30	旅行業	1 ～9	営業員	30代	10年	交通事 故(道 路)	乗用車	被災者は乗用車に乗り、国道362号線を走行していたところ、対向車線を走っていたミキサー車に正面衝突した。ドライブレコーダーを確認したところ、被災者の運転していた乗用車が、センターラインを越えていた。
28	7月 15:30 ～16:00	陸上貨物 運送事業	50 ～99	運転手	40代	7年	高温環 境	高温物	荷主先においてトラックの荷台で積み荷作業を行っていた被災者が、救急搬送後、に死亡し、直接死因の原因が熱中症とされたもの。
29	9月 18:00 ～18:30	ゴルフ場	50 ～99	作業員	70代	5ヶ月	墜落、 転落	その他 の建設 機械等	被災者が、ゴルフ場内の道路上にて、芝刈り機を運転中、段差下に転落し、芝刈り機の下敷きになったもの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
30	9月 10:30 ～11:00	建設業	30 ～49	作業員	40代	20年	墜落、 転落	足場	被災者は、午前10時00分からの休憩時間に、体育館天井等落下防止対策工事のため設置された内部足場を巡視中、荷卸しのため内部足場に設けられた開口部(手すり等なし)から約20m下のホール床面まで墜落したものの。
31	9月 15:00 ～15:30	農業	1 ～9	運転手	70代	2年	交通事 故(道 路)	その他 の一般 動力機 械	被災者は、トラクターで数キロメートル離れた畑へ肥料を散布するため、事業場から畑まで当該トラクターで向かっていたところ、途中でトラクターが動かなくなった。同僚が軽トラックで迎えに行き、ワイヤーロープで牽引して事業場に戻る途中で蛇行し、被災者がトラクターから転落したものの。
32	9月 19:30 ～20:00	通信業	100 ～299	運転手	50代	8年	交通事 故(道 路)	乗用車	原動機付自転車で郵便配達中の被災者が信号のある交差点内で右折しようとした際に、反対車線から直進してきた乗用車と衝突したものの。
33	7月 7:30 ～8:00	陸上貨物 運送事業	10 ～29	運転手	70代	50年	墜落、 転落	トラック	荷配送のため4tトラック(平ボディタイプ)を運転し、配送先付近のコンビニエンスストアに駐車し、あおりを下げて荷台の積み荷を確認した際、約1.1m下のアスファルト舗装面に、頭部より墜落したものの。(入院治療を受けていたが、2ヶ月半後に死亡した。)
34	11月 14:30 ～15:00	建設業	1 ～9	作業員	60代	2ヶ月	墜落、 転落	不整地 運搬車	メガソーラー発電所建設工事現場において、台風で崩れた法面を復旧するため、不整地運搬車で土砂を運んでいた被災者が、当該法面の上方の路肩から転落し、当該運搬車の下敷きになり死亡したものの。
35	5月 15:30 ～16:00	商業	10 ～29	作業員	50代	35年	その他	起因物 なし	工場長である被災者は、平成31年3月まで勤務していた店舗に恒常的な長時間労働を行っていた。同年4月に異動し、5月にくも膜下出血で倒れ、5日後に死亡した。
36	11月 13:00 ～13:30	建設業	10 ～29	運転手	70代	1ヶ月	激突さ れ	整地・運 搬・積込 み用機 械	解体工事現場で、庭石をダンプ車に積み込み中、約300Kgの庭石が観音開きのダンプ車のあおりを押し開いて落下し、傍らにいた被災者にのしかかり死亡したものの。
37	12月 19:30 ～20:00	建設業	1 ～9	作業員	60代	20年	激突さ れ	移動式 クレーン	二本のH鋼(3.5mと5.4m)をクレーンで連結させる作業を行っていた。H鋼は並列に二本置かれている状態で、その並列で置かれているH鋼の間で連結させた部分のボルトを締める作業を被災者と同作業員の二名で行っていた。連結作業終了後、チェンブロックを巻き上げた際にフックがH鋼に当たり、H鋼が被災者側に倒れ、下敷きになり、死亡した。
38	12月 10:30 ～11:00	製造業	300 ～	作業員	40代	15年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の動力 運搬機	アルミ鋳造ラインで製品の品質不具合対応中の被災者が、設備内で鋳造完了後の製品を目視確認中、下降してきたキャリアに頭～首付近を押さえられ、キャリアと型および製品(約五百度)に肩から頭部にかけてはさまれ、死亡した。
39	12月 17:00 ～17:30	建設業	1 ～9	作業員	50代	16年	崩壊、 倒壊	建築物、 構築物	被災者が、コーポの地下ピットにて躯体補強のため行われた増打ちコンクリート除去作業に従事していたところ、倒壊した増打ちコンクリート塊と壁との間にはさまれ死亡した。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起 因 物	災害状況
40	12月 22:30 ～23:00	商業	1 ～9	作業員	50 代	3 ヶ月	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	下水道工事に付随し片側3車線中2車線を道路占有しバリケード内で交通誘導中、突っ込んできた軽自動車にはねられ死亡した。
41	12月 4:00 ～4:30	商業	50 ～99	作業員	60 代	17 年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	新聞配達を終え、店に戻るため、県道を横断していたところ、直進してきたワゴン車にはねられ、死亡した。現場は、片側一車線の県道で、見通しの良い直線で横断歩道と信号はなかった。
42	7月 11:00 ～11:30	建設業	1 ～9	作業員	40 代	24 年	その他	起 因 物 なし	被災者は遅延工事を応援するため社用車で現場へ向かい、午前9時頃から作業を開始した。午前10時の休憩後、作業を再開したが、午前11時頃に体調不良を訴え、現場付近の社用車内で休憩を取った。その後午後5時45分に元請職員が車の中で意識を失った状態の被災者を発見した。
43	8月 11:00 ～11:30	陸上貨物 運送事業	30 ～49	運転者	40 代	5年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	木材チップを大型トラックで客先に配送後、被災者がショベルローダーにて積み降ろし作業を行った後、午前11時30分頃被災者が会社に体調不良の連絡を入れた。その後、別の運転手が意識を失い座席に座った状態の被災者を12時頃発見した。
44	12月 4:00 ～4:30	製造業	100 ～299	技術者	50 代	16 年	その他	起 因 物 なし	同じ職場で働く同僚が、会社の倉庫内で被災者が首を吊っているのを発見した。
45	5月 0:00 ～0:30	陸上貨物 運送事業	100 ～299	管理者	40 代	22 年	その他	起 因 物 なし	出張中のホテルでくも膜下出血により死亡した。